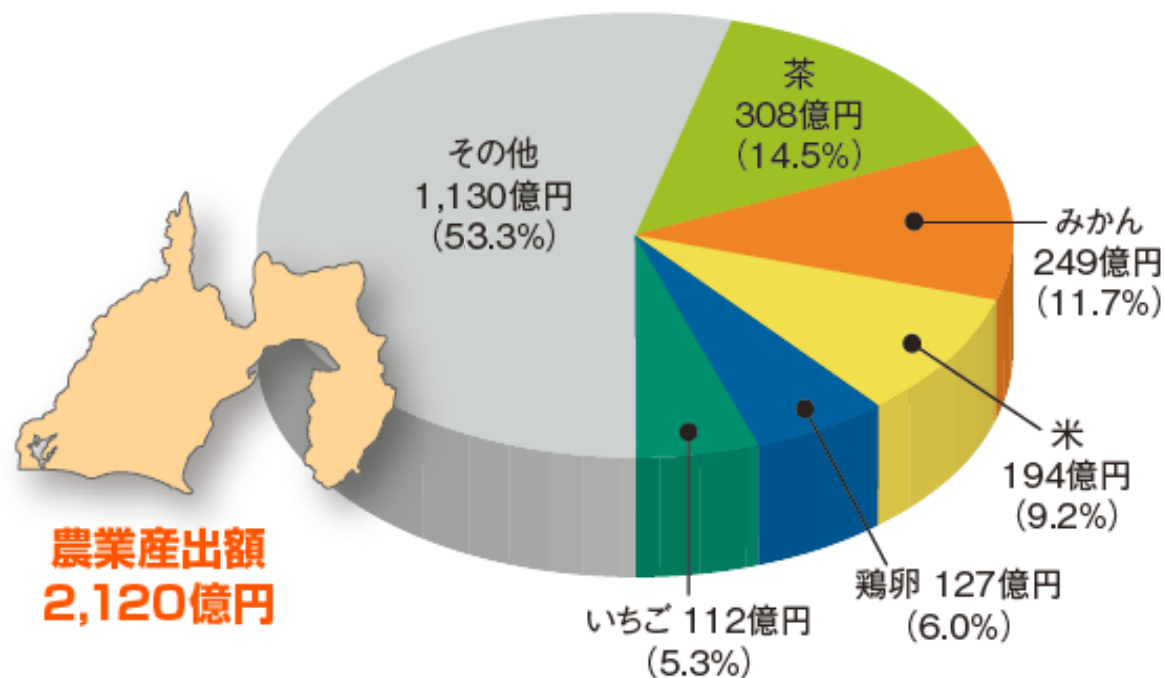
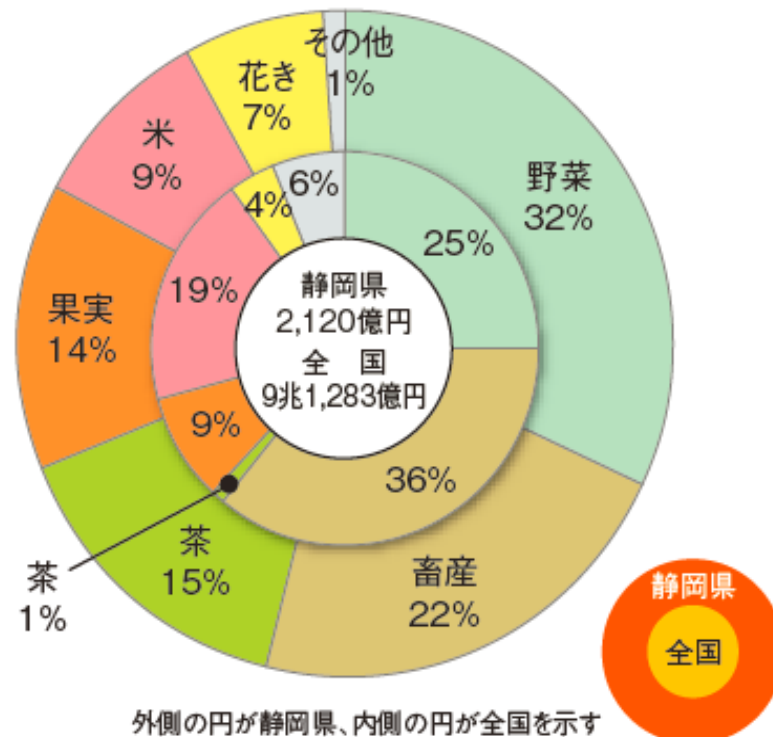


静岡県農業産出額と主な品目

農業産出額の構成割合(静岡県、品目別)



農業産出額の作物別構成割合(静岡県、全国)



1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	計
茶 (生葉+荒茶) わさび ガーベラ	チンゲンサイ ばら セルリー	みかん 切り枝 観葉植物(鉢)	メロン	いちご	レタス きく たまねぎ	ねぎ しょうが ばれいしょ	もやし かんしょ さといも	トマト	— 洋ラン(鉢)	22品目

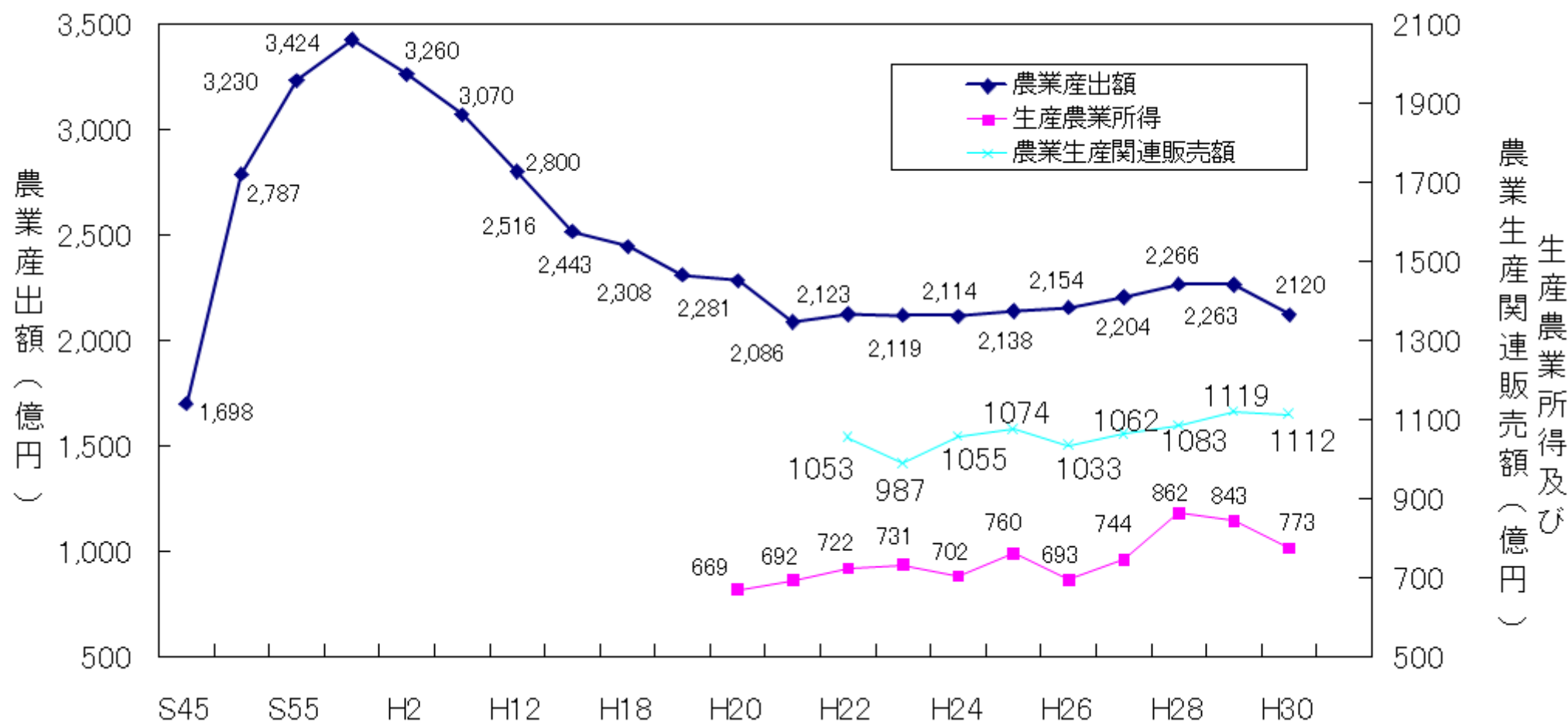
(注) 全国順位が10位以内、かつ、本県における産出順位が30位以内のものを掲載

個人、法人等の個々の秘密に属する事項を秘匿する理由から数値が公表されていない都道府県については除外して算出した。

出典:平成30年生産農業所得統計(農林水産省)

農業産出額・農業所得・農業生産関連販売額の推移

- 本県の農業産出額は、平成30年に2,120億円で全国16位、平成21年以降は概ね微増で推移したものの、平成30年に減少
- 農業生産関連販売額は平成30年に1,112億円で全国2位、1,000～1,100億円で推移



資料：生産農業所得統計（農林水産省）

農家数・経営耕地面積(概要)

○農業経営体及び販売農家数

本県の農業経営体数は5年間で21.7%減少したが、法人経営体数は増加（全国の傾向と同様）
総農家数に占める販売農家の割合は48%で全国平均よりも低い

	静岡県				全国			
	2010年	2015年	2020年	増減率	2010年	2015年	2020年	増減率
農業経営体数	40,102	33,143	25,942	-21.7%	1,679,084	1,377,266	1,075,681	-21.9%
うち、法人経営体数	443	562	636	13.2%	21,627	27,101	30,636	13.0%
総農家数	70,283	61,093	50,732	-17.0%	2,527,948	2,155,082	1,747,414	-18.9%
うち、販売農家数	38,969	31,864	24,421	-23.4%	1,632	1,330	1,027,867	-22.8%

資料：農林業センサス（農林水産省）

○経営耕地面積

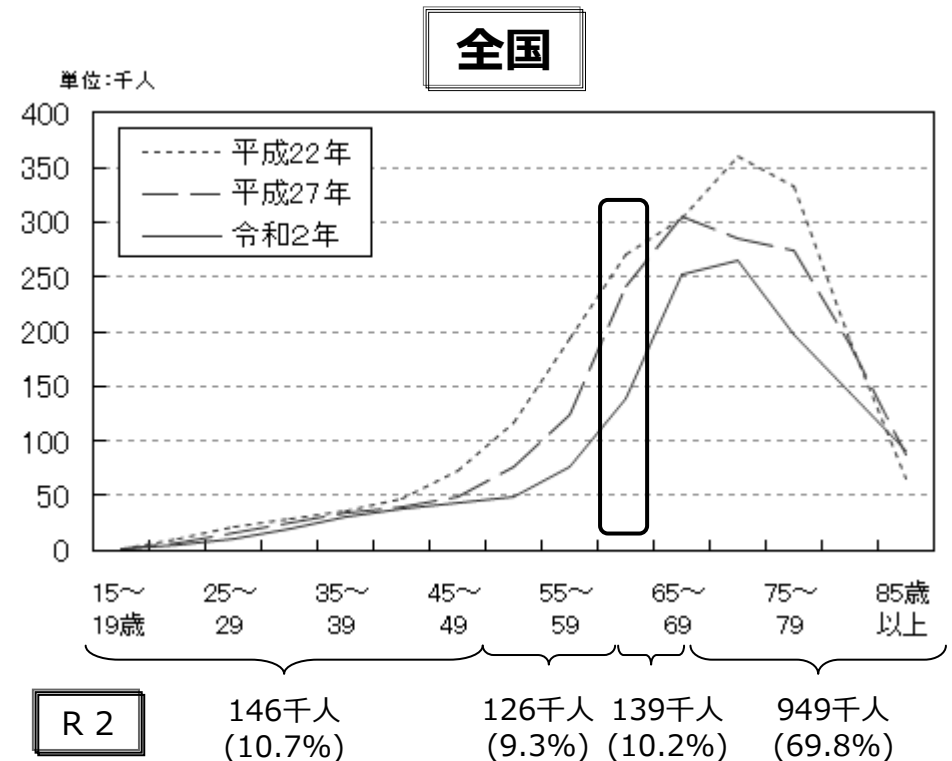
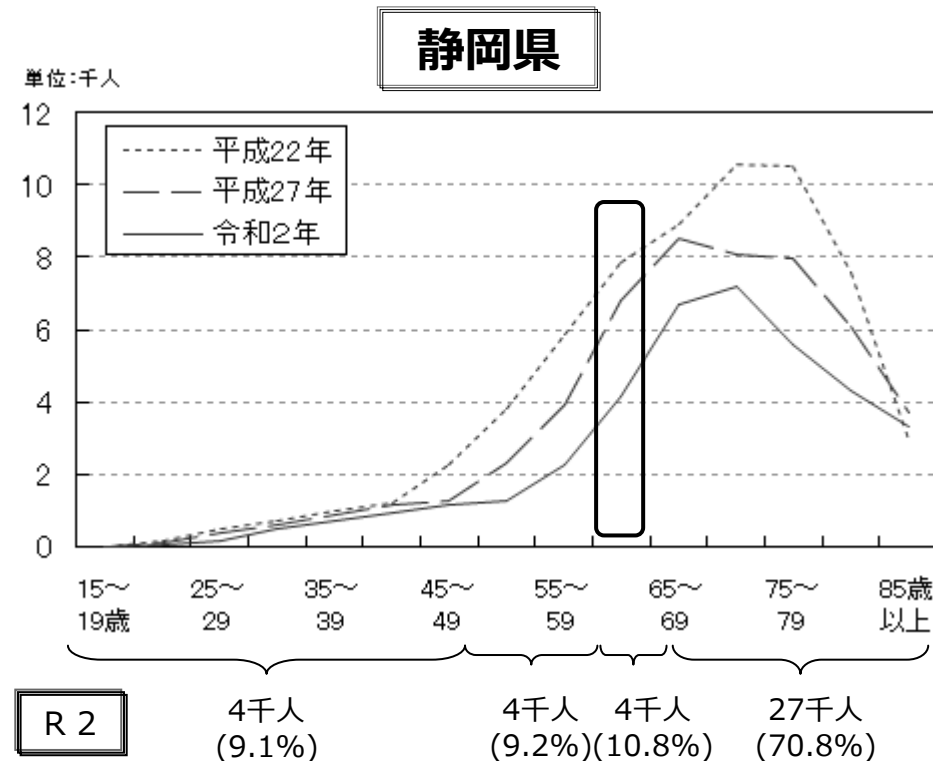
経営耕地面積は前回比12.5%減。うち樹園地は前回比-25.4%と大きく減少

	静岡県				全国			
	2010年	2015年	2020年	増減率	2010年	2015年	2020年	増減率
経営耕地面積	46,111	42,001	36,739	-12.5%	3,631,585	3,451,444	3,256,731	-5.6%
うち田	17,088	15,972	14,570	-8.8%	2,046,267	1,947,029	1,805,972	-7.2%
うち畑	8,224	7,800	8,572	9.9%	1,371,521	1,315,767	1,294,672	-1.6%
うち樹園地	20,798	18,229	13,597	-25.4%	213,797	188,698	156,087	-17.3%

資料：農林業センサス（農林水産省） 3

基幹的農業従事者数

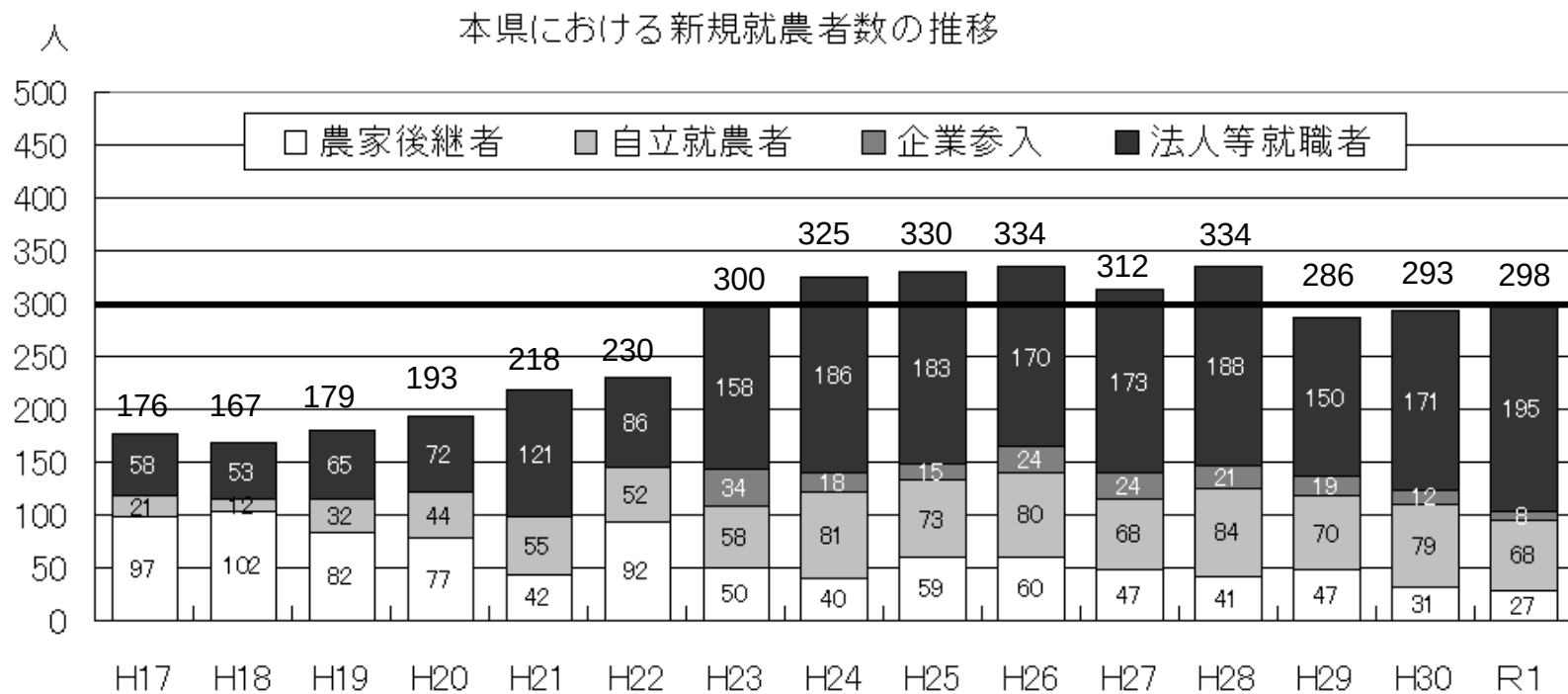
- 基幹的農業従事者数は約 3 万 9 千人で、前回比25%減
- 年齢構成は全国とほぼ同様の傾向で、65歳以上が70.8%を占める（H27：66.3%）
- 特に60～64歳の層が減少、定年延長で就農者が減っていると考えられる



資料：農林業センサス（農林水産省）

新規就農者数

- 平成23年～28年は毎年300人以上が新たに就農していたが、29年以降は300人以下
- 新たに自立就農する人の数は横ばいだが、農家後継者の就農や企業参入は減少傾向
平成23年以降農業法人への就職者が増加し、新規就農者の50%以上を占める



資料：県農業ビジネス課調べ

農業経営体の農産物販売金額規模

- 本県の農業経営体数は、5年間で約22%減少（2010年からの10年間では約35%減）
- 全国の傾向と同様、販売金額3,000万円以上の経営体数が増加
- 全国に比べ、販売金額100～3,000万円の経営体数が大きく減少し、3,000～5,000万円規模の経営体数の伸びが大きい

販売金額規模	静岡県							全国		
	2010年		2015年		2020年			2020年		
	経営体	構成比	経営体	構成比	経営体	構成比	増減率	経営体	構成比	増減率
100万円未満	19,333	48.2%	16,292	49.2%	12,382	47.7%	-24.0%	561,051	52.2%	-31.1%
100～1000万円	16,676	41.6%	13,072	39.4%	10,058	38.8%	-23.1%	387,589	36.0%	-11.5%
1000～3000万円	3,343	8.3%	2,999	9.0%	2,613	10.1%	-12.9%	86,035	8.0%	-4.6%
3000～5000万円	380	0.9%	399	1.2%	467	1.8%	17.0%	20,090	1.9%	9.5%
5000～1億円	231	0.6%	219	0.7%	219	0.8%	0.0%	13,080	1.2%	25.2%
1億円以上	139	0.3%	162	0.5%	203	0.8%	25.3%	7,836	0.7%	19.7%
計	40,102	100%	33,143	100%	25,942	100%	-21.7%	1,075,681	100%	-21.9%

資料：農林業センサス（農林水産省）

農業経営体の面積規模

- 10ha以上の経営体が大幅に増加したが、1ha未満が2/3以上で、全国より小規模経営体が多い
- 1経営体あたりの経営耕地面積は増加傾向にあるものの、全国平均の半分程度

面積規模	静岡県							全国		
	2010年		2015年		2020年			2020年		
	経営体	構成比	経営体	構成比	経営体	構成比	増減率	経営体	構成比	増減率
1ha未満	27,283	68.0%	22,125	66.8%	17,475	67.4%	-21.0%	566,245	52.6%	-23.6%
1～3ha	10,469	26.1%	8,518	25.7%	6,132	23.6%	-28.0%	337,318	31.4%	-24.9%
3～5ha	1,551	3.9%	1,511	4.6%	1,313	5.1%	-13.1%	68,482	6.4%	-16.0%
5～10ha	534	1.3%	644	1.9%	609	2.3%	-5.4%	48,371	4.5%	-7.4%
10～20ha	174	0.4%	233	0.7%	254	1.0%	9.0%	25,779	2.4%	1.5%
20～30ha	45	0.1%	51	0.2%	64	0.2%	25.5%	10,850	1.0%	5.4%
30～50ha	30	0.1%	45	0.1%	63	0.2%	40.0%	10,121	0.9%	7.8%
50ha以上	16	0.1%	16	0.0%	32	0.1%	100.0%	8,515	0.8%	10.4%
計	40,102	100%	33,143	100%	25,942	100%	-21.7%	1,075,681	100%	-21.9%

	静岡県			全国		
	2010年	2015年	2020年	2010年	2015年	2020年
一経営体あたり 平均耕地面積(ha)	1.1	1.3	1.4	2.2	2.5	3.0

資料：農林業センサス（農林水産省）

耕地の借入状況

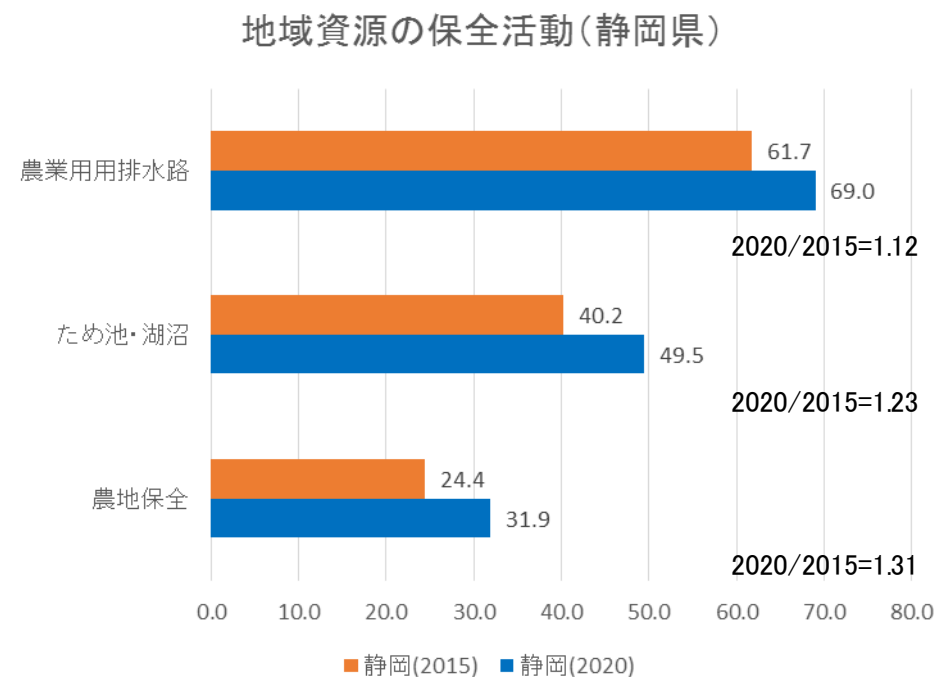
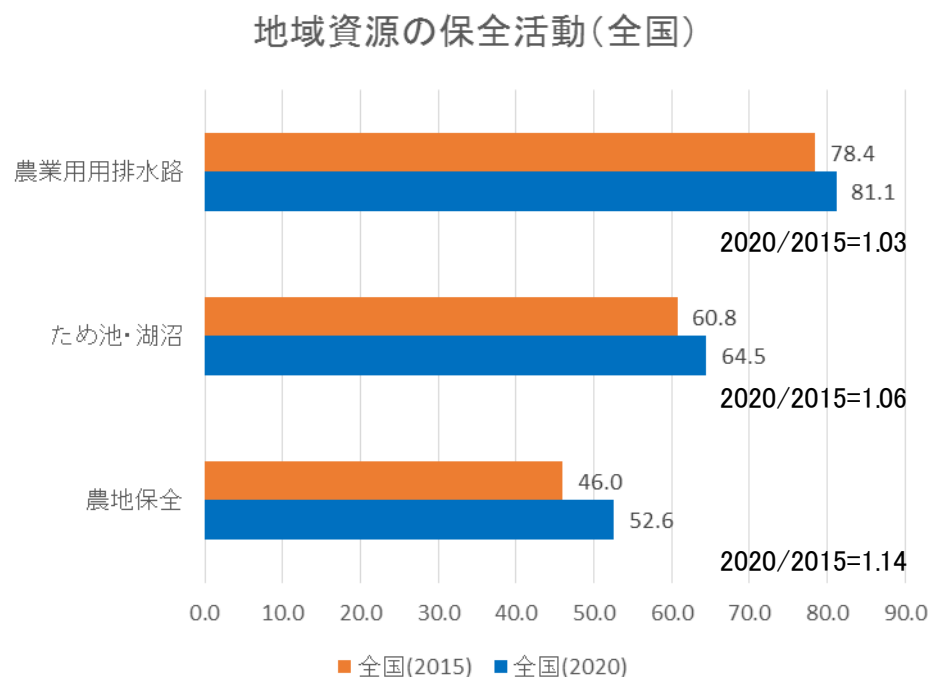
- 借入耕地面積は増加傾向だが、耕地を借入する経営体数は減少傾向
- 経営耕地面積に占める借入耕地面積の割合は全国と同じ傾向
- 借入経営体の1戸あたりの借入面積は増加傾向だが、全国の半分程度

	静岡県			全国		
	2010	2015	2020	2010	2015	2020
経営耕地面積 (ha)	46,111	42,001	36,739	3,631,585	3,451,444	3,256,731
借入耕地面積 (ha)	13,406	14,879	14,880	1,063,139	1,164,135	1,268,479
耕地面積に係る 借入面積の割合 (%)	29.1	35.4	40.5	29.3	33.7	38.9
借入経営体数 (戸)	13,906	12,248	8,802	577,464	502,236	378,522
借入経営体 1戸平均面積 (ha)	0.96	1.21	1.69	1.84	2.32	3.35

資料：農林業センサス（農林水産省）

農業集落の地域資源の保全状況

- 住民主体の保全活動に取り組んでいる集落の割合は、全国と比べて少ないものの
5年前からの増加率は、全国と比べて大きい

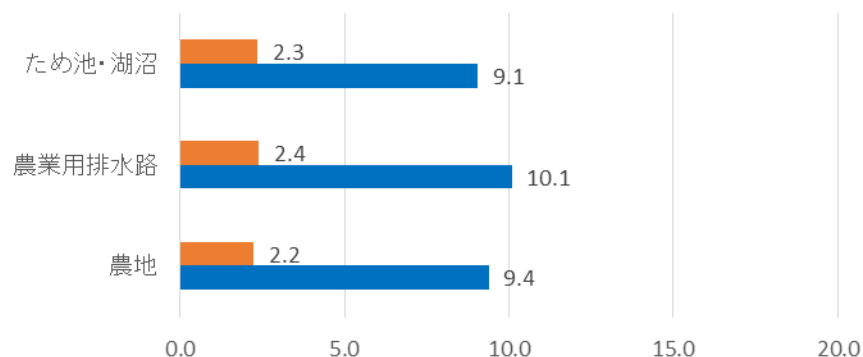


※それぞれの地域資源がある農業集落に占める割合(%) 資料：農林業センサス2015、2020速報値（農林水産省）

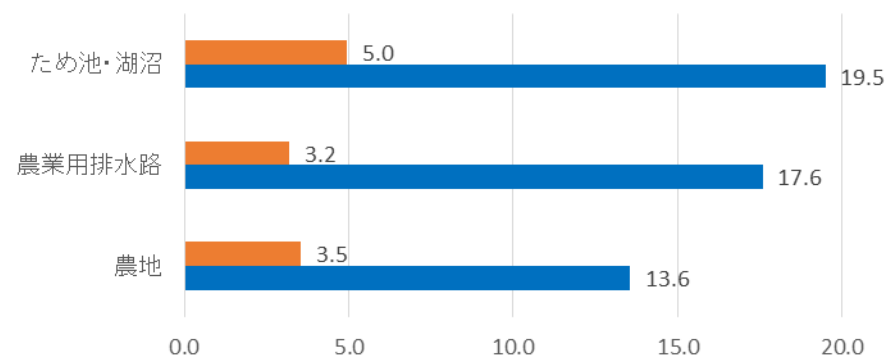
農業集落の地域資源の保全についての連携

- 都市住民や企業等の多様な主体と連携して保全活動に取り組んでいる集落の割合及び増加率は、全国と比べて大きい

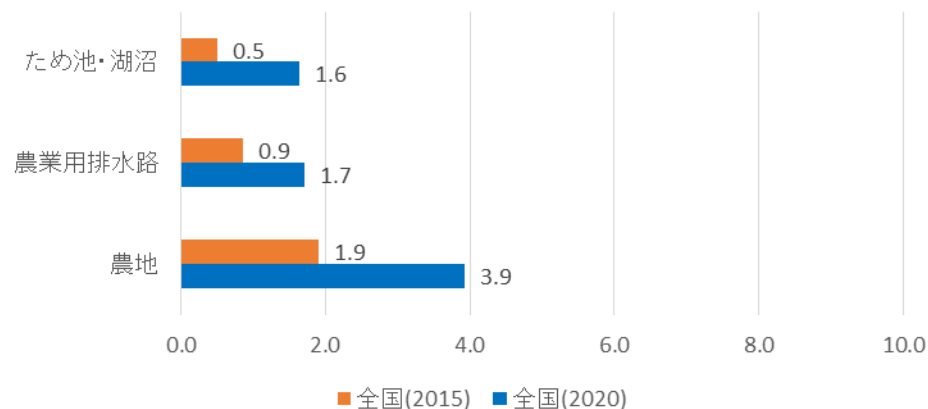
都市住民と連携して保全（全国）



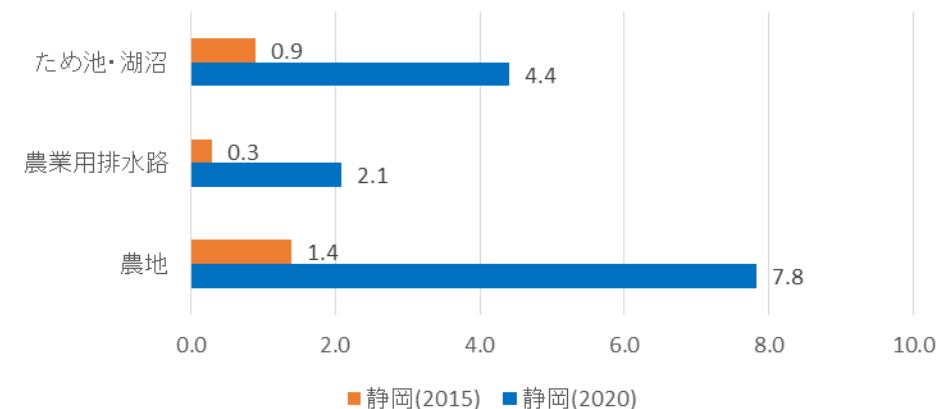
都市住民と連携して保全（静岡県）



NPO・学校・企業と連携して保全（全国）



NPO・学校・企業と連携して保全（静岡県）



■ 全国(2015) ■ 全国(2020)

■ 静岡(2015) ■ 静岡(2020)

※それぞれの地域資源の保全を行っている農業集落に占める割合

資料：農林業センサス2015、2020速報値（農林水産省）

静岡県経済産業ビジョン(農業・農村編)の変遷

	前々回 2010～2013 H22～25(4年間)	前回 2014～2017 H26～29(4年間)	現行 2018～2021 H30～R3(4年間)	2022～ R4～
国食料・農業 ・農村基本計画	2010 ・食料の安定供給の確保 ・農業の持続的な発展 ・農村の振興	2015 ・食料の安定供給の確保 ・農業の持続的な発展 ・農村の振興 ・震災からの復旧復興 ・団体に関する施策	2020 ・食料の安定供給の確保 ・農業の持続的な発展 ・農村の振興 ・震災からの復旧復興と災害対応 ・新型コロナウイルス感染症をはじめとする新たな感染症への対応 等	
県総合計画	グランドデザイン「住んでよし、訪れてよし」「生んでよし、育ててよし」「学んでよし、働いてよし」の理想郷	後期アクションプラン 「県民幸福度」の最大化	新ビジョン 「県民幸福度」の最大化	次期新計画
経済産業 ビジョン (農業・農村編) 重点項目	I <u>消費の創出と多彩な農産物の生産</u> ○消費の創出 食の都づくり ○生産力の強化 農の理想郷 II <u>農山村の再生と都市の交流促進</u> ○農山村の再生 住んでよしの農山村づくり ○交流の促進 訪れてよしの魅力ある農山村	I <u>「場の力」を活用した地域経済の活性化</u> ○人々惹きつける都づくり ○ふじのくにブランドを活かした戦略的な海外展開 ○6次産業化による高付加価値化の推進 II <u>豊かさを支える農業の強化</u> ○攻めの農業を担うチャレンジ精神あふれる経営体の育成 ○優良農地の確保と集積等による農地の徹底活用 ○技術革新による生産力の飛躍的拡大 III <u>住んでよし訪れてよし豊かな農山村づくり</u> ○集落機能の維持・向上による農山村の再生 ○快適な農山村の暮らしの実現 ○都市農村交流の促進	I <u>AOIプロジェクトの推進</u> ○農業の生産性向上と関連産業のビジネス展開の促進 ○AI学習支援システムの開発と技術継承 ○農業用ロボット開発の促進 II <u>多様な人々が活躍する世界水準の農芸品の生産力強化</u> ○多彩な農芸品の生産拡大 ○次代を担う農業経営体の育成 ○農業の競争力強化と持続性を確保する基盤整備 ○ふじのくにマーケティング戦略の推進 III <u>環境と調和し、人々を惹きつける都づくりと農村の再生</u> ○「食」「茶」「花」の都づくり ○美しく活力のある農山村の創造	次期新計画